

公開版

平成27年度 教育委員会 第1回定例会 議案

1 日 時 平成27年4月2日(木) 午後2時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

<非>第1号議案 平成26年度永年勤続者表彰被表彰者(追加)の決定 … 非

(3) 報告事項

(4) 閉 会

静岡県教育委員会

第 1 回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	平成 27 年度教育委員会事務局所属長等	1
2	監査結果に関する報告	2
3	平成 27 年度静岡県公立高等学校入学者選抜結果の概要	4
配付 のみ	静岡県教育委員会文書管理規程の一部改正の一部改正	6
	浜松湖北高等学校等施設の完成 (H27. 4 月開校の 3 校)	8

報告事項 1

平成27年度教育委員会事務局所属長等

平成27年 4月 1日

No.	所 属 名	職 名	氏 名	前 所 属 ・ 職 名
1		教 育 長		
2		教 育 次 長	すぎやま ゆきよし 杉 山 行 由	経営管理部職員局長
3		教 育 監	みずもと としお 水 元 敏 夫	(静岡高等学校長)
4	教 育 総 務 課	理 事 兼 課 長	いけだ かずひさ 池 田 和 久	(財政課長)
5	教 育 総 務 課	健 康 安 全 教 育 室 長	たかはし ゆうこう 高 橋 雄 幸	(伊東市立対島中学校長)
6	教 育 政 策 課	課 長	やまもと ともしげ 山 本 知 成	(法務文書課参事)
7	〃	情 報 化 推 進 室 長	なかがわ よしひろ 中 川 好 広	(浜松特別支援学校事務長)
8	〃	人 権 教 育 推 進 室 長	ひらまつ あきこ 平 松 明 子	(同室主席主任指導主事)
9	財 務 課	課 長	ながさわ よしや 長 澤 由 哉	企画広報部政策企画局地域政策課 長兼内陸フロンティア推進室長
10	福 利 課	課 長	すぎやま かずゆき 杉 山 和 幸	(教育総務課事務統括監兼法規・給与班長)
11	義 務 教 育 課	課 長	はやし たけし 林 剛 史	(文部科学省初等中等教育企画課専門官)
12	高 校 教 育 課	課 長	しぶや ひろふみ 渋谷 浩 史	(教育政策課長)
13	特 別 支 援 教 育 課	課 長	わたなべ ひろき 渡 邊 浩 喜	(学校教育課特別支援教育室長)
14	社 会 教 育 課	課 長	きたがわ きよみ 北 川 清 美	(教育総務課事務統括監兼法規・給与班長)
15	文 化 財 保 護 課	課 長	ますだ ようこ 増 田 曜 子	(中央特別支援学校事務長)
16	ス ポ ー ツ 振 興 課	課 長	ふくなが ひでき 福 永 秀 樹	(経済産業部農林業局農山村共生課長)
17	静 東 教 育 事 務 所	所 長	からくに ひろあき 唐 國 宏 章	静岡教育事務所次長兼地域支援課長
18	静 西 教 育 事 務 所	所 長	はねだ あきお 羽 田 明 夫	義務教育課人事監兼課長補佐兼人事班長
19	埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー	所 長	あかいし たつひこ 赤 石 達 彦	(財務課参事兼課長補佐兼教育施設班長)
20	中 央 図 書 館	館 長	かわらさき あきら 河 原 崎 全	相良高等学校校長
21	総 合 教 育 セ ン タ ー	所 長	すぎもと としひさ 杉 本 寿 久	(事務局参事兼教育総務課長)
22	焼 津 青 少 年 の 家	所 長	よしだ たつお 吉 田 達 男	小笠高等学校事務長
23	観 音 山 少 年 自 然 の 家	所 長	ゆきしま こずえ 雪 島 こず江	袋井市立今井小学校校長
24	富 士 山 麓 山 の 村	所 長	さいとう ひろゆき 齋 藤 祐 幸	(田方農業高等学校事務長)

※前所属・職名欄の()書きは、25年度末人事異動以前の異動による前所属・職名

監査結果に関する報告

(教育総務課)

1 監査の結果

平成 27 年 3 月 26 日に、26 年度、第 5 回目の監査結果の報告があった。

教育委員会については、1 月 8 日から 3 月 19 日までに実施した 15 箇所の県立学校等に係る監査について、別紙のとおり 1 件の指摘を受けた。

2 指摘等事項の概要

指摘の 1 件は、機関名非公表の「教育機関での入札執行伺の不適切な作成と虚偽報告」である。

3 監査結果の公表

監査結果は、県政の現状や課題等について県民への説明責任を果たすため、3 月 27 日に監査課から記者提供された。

4 今後の対応

監査結果に対する措置状況は、平成 27 年 6 月 26 日までに監査委員へ報告する。

(別紙)

指摘 1 件

監 査 箇 所	指 摘 等 事 項	
機関名非公表	件 名	教育機関での入札執行伺の不適切な作成と虚偽報告
	内 容	平成 25 年度の清掃管理業務委託の入札執行伺が未作成であったにもかかわらず、事後に作成した上、誤って別の書類に綴じてあったとの虚偽の報告を監査担当者に行った。

平成27年度静岡県公立高等学校入学者選抜結果の概要

(高校教育課)

1 入学者選抜の概要 (() 内の数字は26年度選抜のデータである。)

(1) 全日制の課程

項目	一般選抜	特別選抜				再募集	合計
		海外帰国生徒選抜	外国人生徒選抜	長期欠席生徒選抜	連携型選抜		
実施校数	93	15	9	3	3	33	
※1	(95)	(15)	(9)	(3)	(3)	(28)	
実施科数	170	16	13	4	3	40	
※2	(170)	(16)	(13)	(4)	(3)	(34)	
募集定員	※3 21,736 (21,991)	8+若干名 (8+若干名)	若干名 (若干名)	若干名 (若干名)	定めない (定めない)	507 (407)	※4 22,085 (22,325)
志願者数	23,151 (23,658)	33 (19)	16 (16)	16 (21)	135 (145)	62 (51)	23,413 (23,910)
受検者数	23,008 (23,484)	33 (19)	15 (16)	16 (21)	135 (144)	62 (51)	23,269 (23,735)
合格者数	21,364 (21,757)	25 (19)	12 (13)	15 (20)	135 (143)	49 (40)	21,600 (21,992)
※5 実質倍率	1.08 (1.08)	1.32 (1.00)	1.25 (1.23)	1.07 (1.05)	1.00 (1.01)	1.27 (1.28)	

※1 分校等を1校と数える。

※2 小学科数を示す。くり募集は1科として数える。

※3 一般選抜の募集定員には、特別選抜の募集定員を含む。

※4 募集定員の合計は、定員策定時(11月発表)のものであり、併設する中等部からの入学予定者数を含む。

※5 併設する中等部からの入学予定者数(沼津市立沼津74人、清水南116人、浜松西159人)を含まない。中等部からの入学予定者を含むと、合格者数合計は21,949人となる。

(2) 学年制による定時制の課程

項目	一般選抜	再募集	合計
実施校数	18	16	
	(18)	(16)	
実施科数	18	16	
	(18)	(16)	
募集定員	720 (720)	344 (307)	※ 720 (720)
志願者数	423 (458)	42 (68)	465 (526)
受検者数	414 (454)	40 (67)	454 (521)
合格者数	378 (413)	30 (54)	408 (467)
実質倍率	1.10 (1.10)	1.33 (1.24)	

※募集定員の合計は、定員策定時(11月発表)のものである。

(3) 単位制による定時制の課程

項目	春季		秋季	合計
	一般選抜	再募集		
実施校数	3	1	3	
	(3)	(1)	(3)	
実施科数	3	1	3	
	(3)	(1)	(3)	
募集定員	576 (576)	53 (41)	64 (64)	※ 640 (640)
志願者数	604 (595)	6 (8)	— (88)	— (691)
受検者数	590 (584)	6 (7)	— (84)	— (675)
合格者数	526 (535)	6 (6)	— (69)	— (610)
実質倍率	1.12 (1.09)	1.00 (1.17)	— (1.22)	

※募集定員の合計は、定員策定時(11月発表)のものである。

2 学力検査の結果

平均点（50点満点）及び標準偏差（（ ）内の数字は平成26年度選抜のデータである。）

教科	平均点	標準偏差
国語	32.94 (29.53)	6.68 (6.60)
数学	23.57 (26.38)	9.24 (10.53)
英語	29.68 (26.48)	10.82 (10.56)
社会	30.90 (32.27)	9.07 (9.38)
理科	28.68 (27.59)	10.22 (8.79)
実施校数	93校 (95校)	

※分校等を1校と数える。
全日制の課程のみ。

3 一般選抜学校裁量枠における学校独自選抜資料実施校・科数

（（ ）内の数字は平成26年度選抜のデータである。）

	学校裁量枠設定校 全日制85校151科	
	実施校	科
作文	7 (5)	9 (7)
小論文	0 (0)	0 (0)
実技検査	78 (78)	130 (127)
適応力検査	4 (5)	5 (6)

※分校等を1校と数える。
全日制の課程のみ。

静岡県教育委員会文書管理規程の一部改正の一部改正

(教育総務課)

教育委員会が発する規則、告示、公告、訓令甲、訓令乙及び行政処分書は静岡県文書管理規程第12条第2項により「教育長名又は教育委員会名」を用いることとされており、また法第12条第2項により教育長の職務代理が行われる場合は「職務代理者名」で行うこととされている。

4月1日現在、新教育長が選任されていないため、知事が委員の中から新教育長の職務を行う委員を指名し、当該委員（教育長職務代理者）がその職務を行っているが、その根拠条文は地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第5条であり、現在の規定では根拠条文が異なる。

よって、適切に適用できるよう、改正規程の附則において、根拠条文の記載について「変更適用」を行う。

3月定例会で改正した訓令甲の附則に、変更適用するための規定を加える改正を行う。

(文書等の発信者名)

第12条 文書等の発信者名は、文書等の性質及び内容により、教育委員会名、教育長名、教育機関等の長名を用いる。ただし、軽易なもの又は内部的なものは、本庁の課(室)にあつては課(室)長名又は課(室)名を、教育機関等にあつては教育機関等名を用いることができる。

2 前項の規定にかかわらず、第8条第1項第2号から第7号までに掲げる文書等については、すべて教育長名又は教育委員会名を用いるものとする。ただし、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第13条第2項の規定により、職務代理が行われる場合は、当該職務代理者名を用いるものとする。

附則第2項による変更適用

第12条 文書等の発信者名は、文書等の性質及び内容により、教育委員会名、教育長職務代理者名、教育機関等の長名を用いる。ただし、軽易なもの又は内部的なものは、本庁の課(室)にあつては課(室)長名又は課(室)名を、教育機関等にあつては教育機関等名を用いることができる。

2 前項の規定にかかわらず、第8条第1項第2号から第7号までに掲げる文書等については、すべて教育長名又は教育委員会名を用いるものとする。ただし、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第5条の規定により新教育長の職務を行う委員がその職務を行う場合は、当該職務代理者名を用いるものとする。

本 庁
各 教 育 事 務 所
埋蔵文化財センター
各 教 育 機 関
各 県 立 学 校

静岡県教育委員会文書管理規程の一部改正（平成27年静岡県教育委員会訓令甲第4号）の一部を次のように改正する。

平成27年4月 日

静岡県教育委員会教育長職務代理者 加藤 文 夫

改正前	改正後
<p>附 則 この訓令甲は、平成27年4月1日から施行する。</p>	<p>附 則 1 この訓令甲は、平成27年4月1日から施行する。 2 <u>地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第5条の規定により、知事が新教育長の職務を行う者を指名した場合における改正後の静岡県教育委員会文書管理規程第12条の適用については、同条第1項中「教育長名」とあるのは、「教育長職務代理者名」と、同条第2項中「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第13条第2項の規定により、職務代理が行われる」とあるのは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）附則第5条の規定により新教育長の職務を行う委員がその職務を行う」とする。</u></p>

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

附 則

この訓令甲は、公示の日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

(件 名)

浜松湖北高等学校等施設の完成 (H27. 4 月開校の 3 校)

(財務課)

平成 27 年 4 月開校の浜松湖北高等学校、掛川特別支援学校及び吉田特別支援学校の施設が完成したので報告する。

1 浜松湖北高等学校 (引佐高校、気賀高校及び三ヶ日高校の再編整備)

(1) 敷地面積等 58,841㎡ (旧引佐高校敷地)

(2) 主な施設の概要

区 分	構造・規模	面積(㎡)
校舎棟 (新築)	S造4F建	9,805
機械実習棟 (新築)	S造2F建	1,413
第一、第二、第三実習棟 (改修)	S造2F建	3,418
体育館 (改修)	S造2F建	1,423

2 掛川特別支援学校 (袋井特別支援学校の狭隘化の解消)

(1) 設置場所 23,000㎡ (旧掛川市立総合病院敷地)

(2) 主な施設の概要

区 分	構造・規模	面積(㎡)
校舎棟 (新築)	S造2F建	7,373
体育館 (新築)	W造1F建	550

3 吉田特別支援学校 (藤枝特別支援学校の狭隘化解消)

(1) 設置場所 32,911㎡ (旧吉田高校敷地)

(2) 主な施設の概要

区 分	構造・規模	面積(㎡)
校舎棟 (改修)	RC造5F建	7,579
エレベータ棟、スロープ棟 (新築)	S造5F建、3階建	723
体育館 (改修) 食堂など	S造2F建の1F部分	1,198
体育館 (改修) アリーナ	S造2F建の2F部分	1,359